



がんばる 青年部

ポリシーブックで組織を活性化！ 第8回通常総会開催

青年部は4月8日、花巻市内のホテルで第8回通常総会を開きました。

4地域の盟友やJA関係者などが集結し、平成28年度の収支決算や平成29年度の事業計画など3議案を議論しました。

高橋裕之委員長は「昨年度は、草刈りや農産物の販売などによる沿岸地域住民との交流、熊本地震に関わる募金活動に取り組んだ。今年度は、ポリシーブックの更新を通じた活動で情報共有や課題の解決に取り組もう」と話しました。



青年組織綱領を唱和する盟友たち

また、平成24年度から作成を始め、更新を続けているポリシーブックは、前年度までは青

年部全体として作成してきましたが、今年度からは地域ごとにも作成し、各支部の意見も取り入れていきます。



あいさつする高橋裕之委員長

各地域の盟友の声を収録し、農業や活動の現場の意見を反映させ、行政や関係機関に主張を訴えていきます。

ポリシーブックとは？

青年部が目指す農業のあり方を組織内外に示すため、盟友たちが自ら作る政策集。「policy」という英語には政策と方針という意味があり、自分たちの「政策」を記載し、課題解決のための「方針」を明記しています。



心を耕し未来へ

食と農の掲示板

食の大切さといのちの大切さを伝える
～“花巻まんまーず”研修会で意識統一～



献立のポイントを伝える
齊藤洋美代表(右)

結成から9年目を迎える花巻まんまーず。食のプロフェッショナルとして活動を展開中。今年の活動テーマは「一あか・き・みどりーでおいしくな〜れ」



食育教室の
基本の献立。



ブロッコリーのニックネームは「小さい森」

食育に精通した管内の女性20人で構成するJAの食育リーダー「花巻まんまーず」は4月17日、JA本店の農産加工室で研修会を開きました。

花巻まんまーずは保育園や幼稚園に出向き、子どもたちや保護者への地域に根ざした楽しい食農教育を通して「食」や「農業」の大切さを伝えるなど、年間10回以上の食育教室を年代別で行っています。

研修会には、会員が集まりリーダーとしての使命や役割などの意識統一を行い、子ども向けの調理実習メニューを実際に作りながら、より有効的な手順や盛り付

け方法などを検討したほか、食材の歴史的成り立ちや旬、色や食感など、伝えるべき事項を確認しました。

齊藤洋美代表は「子どもが調理をする楽しさや喜びを感じ、食に興味を持つには何をし、どんな手法が必要か。私たちには、調理指導だけでなく“食”が持つ意味や歴史、いのちの大切さを教える使命がある」と会員に呼びかけました。

花巻まんまーずは、保育園や幼稚園での食育教室のほか、さまざまな場で講師を務めています。講師の依頼は生活福祉部生活ふれあい課まで ☎0198-45-1213